

# 第 35 回恵那市都市計画審議会 会議録

日時：令和 6 年 3 月 13 日（水） 10：30～11：50

場所：恵那市共同福祉会館 集会室

---

1. 開会
  2. 会議の成立
  3. 会長あいさつ
  4. 議事録署名者の指名
  5. 議事審議  
議案第 1 号 恵那都市計画公園の変更（恵那市決定）について
  6. 報告事項
    - （1）立地適正化計画について
    - （2）都市計画道路について
    - （3）恵那市公園在り方指針について
  7. その他
  8. 閉会
- 

公開又は非公開の別 公開

出席者

磯部友彦委員、竹中道明委員、小板宏正委員、和仁誠委員、千藤安雄委員、  
中嶋元則委員、西尾努委員、猿渡南江委員、秋山佳寛委員

欠席者

小出寿勝委員、石井伸吾委員、坪井弥栄子委員

傍聴者 0名

---

## 1. 開会

■事務局（進行・前川）皆様こんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。定刻となりましたので、これより、第 35 回恵那市都市計画審議会を開催いたします。私は都市整備課の前川と申します。よろしく願いいたします。それでは着座にて進めさせていただきます。

会議を始めます前に本日の資料の確認をさせていただきます。お配りしました資料は、次第、名簿、席次、議案第 1 号恵那市都市計画公園の変更について、報告事項 1 立地適正化計画について、報告事項 2 都市計画道路について、報告事項 3 恵那市公園在り方指針についての 7 点でございます。お手元でございますでしょうか。

なお本日は坪井委員、小出委員、石井委員につきましては事前に欠席の報告をいただいております。

会議の開催に先立ちまして、この審議会は会議の公開とさせていただきます。よって会場には傍聴席を用意しております。

また、議事の要旨を恵那市のウェブサイトで公開いたしますのでご了承をお願い致します。

続きまして、リニア都市計画局長の原からごあいさつ申し上げます。

■リニア都市計画局長 皆さんこんにちは。リニア都市計画局長の原と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は審議事項 1 件と報告事項が 3 件ございまして、この報告事項にあります立地適正化計画そして都市計画道路については、本格的に始まってくるリニア工事に合わせて大変重要な事項だと捉えています。国の動きを見ますと、この立地適正化計画についてはこれを策定しないと今まで交付されていた交付金の重点配分を行わないというようなことになってきていまして、立地適正化計画を策定するということはもうこの自治体においても必然的事項になってきているという状況にあります。今後策定をしていくにあたってどんな項目が重要になってくるのかというところを含めて説明させていただきたいと思っています。まちづくりをこれから行っていく上で、皆様方に状況を報告させていただいて進めていきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

## 2. 会議の成立

■事務局（進行） 続きまして、本日の会議の成立について報告いたします。恵那市都市計画審議会条例第 5 条第 2 項の規定により、過半数である、9 名の委員が出席されておりますので、本審議会が成立したことをご報告申し上げます。

## 3. 会長あいさつ

■事務局（進行） ここで、磯部会長から、ごあいさつを頂きたいと存じます。会長よろしくお願いいたします。

■磯部会長 会長を務めさせていただき磯部でございますよろしくお願いいたします。3 月 16 日に JR のダイヤ改正が始まりました。東京から金沢までで止まっていた北陸新幹線が延伸開業され、富山、石川、福井が繋がり日本海側にもぎやかになってきます。また、

リニアができることで日本地図が変わります。東京大阪間の中心はどこかと言ったら岐阜になります。中心都市らしいまちづくりをしていけるとよいと思います。

■事務局（進行） ありがとうございます。以後の進行につきましては、恵那市都市計画審議会条例第 4 条第 2 項により会長に議長を務めていただくことになっておりますので、磯部会長、進行をお願いいたします。

#### 4. 議事録署名者の指名

■磯部会長 それでは、内容に入る前に議事録署名者を指名したいと思います。議事録署名者につきましては、慣例により 2 号委員をお願いしております。今回は、中嶋元則委員、西尾努委員をお願いします。

#### 5. 議事審議

##### ・議案第 1 号「恵那都市計画公園の変更（恵那市決定）」について

■磯部会長 それでは議事審議に移ります。議案第 1 号「恵那都市計画公園の変更（恵那市決定）」について、事務局の説明を求めます。

（事務局から資料に基づき説明）

■磯部会長 ありがとうございます。ただいま議案第 1 号について、事務局から説明がありました。何かご意見等ございますか。

ご意見無ければ、議案第 1 号について、恵那都市計画の上から適当と認めて市長に答申してよろしいでしょうか。異議はございませんか。

（異議の発声なし）

■磯部会長 賛成多数ということで、議案第 1 号について、恵那市都市計画の上から適当と認めて、市長に答申します。

#### 6. 報告事項

##### ・報告事項（1）「都市計画道路・用途地域の見直し、新規決定の方針について」

■磯部会長 議事審議は終了しましたので、報告事項に移ります。報告事項（1）都市計画道路・用途地域の見直し、新規決定の方針について、事務局の説明を求めます。

（事務局から資料に基づき説明）

■磯部会長 はい、ありがとうございます。都市計画の話をしてみると、都市計画ができたのが 100 年前の大正時代です。都市の人口が増えてきて、公共団地だけでは人が住めないで郊外へ人が広がり始めました。鉄道があるまちだとまだいいのですが、そうではないまちでも広がる可能性があったので抑制をしましょう、きちんとしたまちづくりを考えてやりましょうということから法律ができました。そこから 50 年経って戦後となり農地

解放がありました。大地主がたくさんいて大地主の中でコントロールしてきたものが、農地解放でみんなが中心になってきて、自由に様々なことができちゃう。確かに憲法で保障されているようにどこに住んでもいいという話ではありますが、バラバラにやっちゃうのも良くないのである程度はまとまった計画が求められました。そこから都市計画がさらに細かくなってきて、それから 50 年経った今の都市計画法は、都市が広がっていくことが前提でそれをちょっと抑えましょうということがありましたが、人口推移をみるとそういうことはないだろうと。広がっていくのではなくて縮んでいく話だろうと。縮んでいくときにどういう風に縮めたらいいのか、これもまた難しい話ですが、都市計画の用語では都市のスポンジ化という言い方をしまして、今のところに住んでもらっていいけれど都市の形もガタガタになってしまう。それも良くないだろうということで、どこに住んでもよいという自由を保障しながら都市の形もきちんとしましょうということになっています。

また、都市のインフラについてですが、特にライフラインの道路、上下水、ガス、電気というのは、今まで大勢の人が使っているから一人あたりの費用負担は少なかったのですが、人口が減ってくるとその維持費がかなり上がってきます。そうなってくるとその長い電線だとか水道管を維持できるのか、ちょっと縮めたほうがよいのではないか、という話題もあります。それは都市によって、その産業形態によっても答えは違うはずですが、都市再生特別措置法という都市計画法とは別の法律の中で、立地適正化計画を各市町村やったほうが良いですというのが国の考え方で、事務局の説明にあったのはあくまでお手本です。全くその通りやってもうまくいかないの、どこを強調してどこに注力してというのは、結構大変な作業だと思いますが自治体独自のものを作っていただくのがよいと思います。計画では 20 年後を目指していますが、個人的な印象としては 1 世代、2 世代先の話かもしれないなと思います。急に方向転換するわけでもなくて徐々に徐々にやるしかないと思いますので、恵那市として何を大切にしたいか言っていくことができたらいかなと思います。

■千藤委員 恵那市の今までの都市計画は必ずしも成功しておらず、市内の一部は過疎地域になっています。用途をかけてまちづくりの方向性をしっかり示すことが重要なので見直しもはっきりやってほしいです。また都市計画道路が 50 年もそのままにしてある路線もあるので、できないものははっきりできないものとして見直すことも必要だと思います。また、立地適正化計画における誘導について、届出制度だけでなく区画整理などにより住宅地を作るといった誘導方法もあるので、将来的にコンパクトシティでしっかりとしたまちを作るために、そうした方向性をしっかりと示していかないといけない時期にあると思います。

■中嶋委員 コンパクトシティの考えは必要だと思います。先行事例として富山市の事例

がどのような結果になったかがたいです。

■磯部会長 富山市はコンパクトプラスネットワークの成功例として当時の市長が宣伝したりしています。大きな拠点と小さな拠点があり、路面電車が残っていたのでそれを強化してやっていった。拠点は 1 か所だけでなく、串団子状の形で拠点をネットワークで結んだ都市構造としています。

■西尾委員 既存の都市計画の見直しをしっかりとさせていただきたい。コンパクトシティの形成は大事だと思いますが、小さい拠点がある程度残していくのも計画で考えてほしいです。

■猿渡委員 高齢者が多いという恵那市の現状からも、小さい拠点を結んでいくのが必要だと思います。

■秋山委員 立地適正化計画の区域設定は用途地域の高度化版のようなものでしょうか。また、多治見市は平成 31 年に作成しているとのことで、勉強させていただきたいと思います。

■和仁委員 都市計画区域外のエリアも合わせて検討していくのがよいと思います。

■小坂委員 農地の観点から、農業人口が減っているので拠点に機能を残しつつやっていくのがいいのではないのでしょうか。ある程度の人口は地域に残しておかなければいけないと思います。また、しっかりしたインフラを残していくことが必要ですが、経費が掛かってくるのであまり遠くまで広げ過ぎないようにしなければならぬと感じます。

■竹中委員 人口減少する将来を見据えて考える必要があると思います。例えば三郷は広い土地があり住みたい人が多いが家が建たないという話を聞きます。

■事務局 大きく分けて、立地適正化計画を策定することでまちをどうするのか、周辺部の取り扱いをどうするのか、という 2 つの話のうちがいました。1 つ目、秋山委員からも話がありましたが、立地適正化計画というのは都市計画マスタープランの高度化版と言われるもので、もう少し具体的にどうしていったらよいかを踏み込んだ計画です。当然、本計画を立てるにあたっては、元となる都市計画マスタープランがしっかり決まっていなければなりません。恵那市としてはスライド 9 ページにある赤色で示した市街地環状道路の内側、周辺部をまずはしっかり整備すべきところだと考えています。都市計画に位置付けていながら整備が進んでいない状況ではありますが、リニア整備に合わせて順次整備を進めていきます。市街地環状道路の内側でも用途が指定されていない白地の部分が多くなっていますので、まずは都市計画の方で今後やっていくものとできないものを整理するというのを前段で準備していきたいと考えています。後ほど都市計画道路の話もさせていただきますが、都市計画道路について見直しを行います。ベースとなる都市計画を見直して方向性を定めた上で計画策定を進めていきたいと思っています。指摘いただいたように、今までこの件に関してはなかなか積極的に踏み込むことができていなかったのが事実です。

ただ、今リニアの整備ですとか瑞浪恵那道路などの整備が進んできていますので、これらを契機に計画を見直して進めていきたいと思っています。2 つ目に、誘導するのはいいがその周辺地域はどうなるのかという話ですが、スライド 6 ページの図の都市構造を総合計画、市マスタープランなどで示しており、今回の計画を策定するにあたって同じ考えで進めていきます。全ての地域から恵那市の中心部に持ってくるわけではないです。合併前の旧町村単位で各地域の拠点は残っており当然そこには公共施設などがあります。これらの拠点はその地域の中心として残していきたいと思っています。拠点同士を公共交通で結んで生活が維持できるように進めていきたいと考えています。土地利用を公共交通ネットワークと合わせて検討していきます。

■磯部会長 整理しますと、あくまで本計画が単独であるわけではなく市議会で議決された総合計画、そして都市計画マスタープランなどがベースになるという話でした。より魅力的なまちにできるように計画検討を進めていただきたいと思います。

・報告事項 (2) 「都市計画道路について」

■磯部会長 続いて、報告事項 (2) 都市計画道路について、事務局の説明を求めます。

(事務局から資料に基づき説明)

■磯部会長 ありがとうございます。これについてご意見等ございますか。

■小板委員 スマート IC 整備によって付け替えが必要になる路線は都市計画道路雀子ヶ根鏡山線のみですか。

■事務局 都市計画道路では雀子ヶ根鏡山線のみです。その他の市道では上り線、下り線ともに付け替えが必要になる路線が複数あります。

■小板委員 道路網を検討する際にはスマート IC 上り線近隣の企業用地整備を加味して検討していただきたいです。

■磯部会長 都市計画道路の都市計画決定手続きの中で住民説明の機会がありますので、その際は都市計画道路のみでなく全体の計画も説明してもらおうと理解が得られやすいかと思えます。

・報告事項 (3) 「恵那市公園在り方指針について」

■磯部会長 続いて、報告事項 (3) 恵那市公園在り方指針について、事務局の説明を求めます。

(事務局から資料に基づき説明)

■磯部会長 ありがとうございます。都市公園については都市計画上都市計画審議会で審議することになりますので紹介いただきました。これについてご意見ございますか。

■小板委員 中津川公園にはウォーキングコースがあり矢印とセンターラインで示されて

いる。歩いた距離が分かるようにもなっていて、こういったアイデアを盛り込んでアレンジしてもらえるとよいです。

■事務局 中津川公園の話は公園在り方検討委員会や市民アンケートでもよくうかがいました。引き合いに出されるということは恵那市で魅力が高い公園が作れていない現状があるということですので、ご意見を参考にしながら魅力的な公園を整備していきたいと思しますのでよろしくお願いします。

■磯部会長 歩くというと 1 つの公園の中だけでなくそこに行くまでの道も延長のようなものと捉える、そういった仕組みがあると面白いかもしれません。その他ご意見無いようですので、以上で報告事項を終了します。

その他、事務局からは何かございますか。

■事務局 本日はありがとうございました。いただきました意見を踏まえ、事業を進めてまいります。その他、報告事項などはございません。

■磯部会長 本日の審議会の内容は以上でございますが、その他はよろしいでしょうか。

■和仁委員 資料の表などが小さいと文字が読みづらいので配慮いただきたいです。

■事務局 読みやすい資料を作成します。

■磯部会長 よろしく申し上げます。その他無いようですので事務局に進行をお返しします。

■事務局 磯部会長、ありがとうございました。また、委員の皆様にも置かれましても、貴重なご意見ありがとうございました。

最後に会長代理者の竹中委員より、閉会のあいさつをお願いします。

■竹中委員 どうも皆さん、長時間にわたりありがとうございました。将来のまちづくりを考える上で大変多くの課題がありますけれど、人口減少という絶対に避けられない問題を踏まえ令和 7 年度末の立地適正化計画策定を目指して進めていただきますので皆さんご協力をお願いします。それではこれで会議を終了します。どうもありがとうございました。

(閉会)